

第6回 多職種のための発達障害の研修会（WEB開催）

本研修会は、発達障害の支援に携わる様々な職種の方を対象に、発達障害を持つ子どもや保護者と接する際に知っておきたいこと・身につけておきたいことを、医療、療育、教育の視点から学ぶことを目的とした研修会です。第6回は「発達の問題をかかえる子どもの明日の支援に生かす」をテーマに、子どもの発達支援の分野で活躍中の多分野の専門家から講演をいただきます。子どもに関わる職業に携わる方々に、子どもの発達支援に生かすことができる新たな視点を学んでいただければと考えています。皆さまのご参加をお待ちしています。

公益社団法人 日本小児保健協会 会長 小枝 達也

開催日時：令和4（2022）年3月6日（日）9：55～15：30 ※9:25受付開始

テーマ：「発達の問題をかかえる子どもの明日の支援に生かす」

主 催：公益社団法人 日本小児保健協会

開催様式：Zoomウェビナーによる配信

対 象：これから子どもたちの療育、特に発達障害への療育にかかわろうとされる方々（保育士・心理職・言語療法士など、小児科医師・その他医師・看護職・福祉関連職・発達支援サービス・放課後等児童ディサービス職員・療育関係者・その他）

参 加 費：会員3,000円、非会員6,000円（事前振込となります。）

申込締切：令和4（2022）年2月末日

申込方法：申込フォーム（URL：<https://forms.gle/ArtEEXApX11Tp33T7>）よりお申込みください。

取得単位：日本小児科医会地域総合小児医療認定医研修会新規10単位、更新5単位、
※1、※2の講演について、日本専門医機構小児科専門医（新制度）小児科領域講習各1単位を申請中です。現在審査中のため本単位認定の可否が不確定であることをご了承ください。単位認定の可否が確定となりましたら追ってご報告いたします。

【注意事項】

- 1) 参加申込の受付後、参加費事前振込についてご案内いたします。
- 2) 参加費入金の確認後、準備が整い次第、参加用URLをメールでお送りします。
- 3) 本研修会はライブ配信で実施し、オンデマンド配信は予定していません。遅刻や途中から参加の場合、巻き戻して視聴することはできませんのでご注意ください。
- 4) 受講時の通信環境、通信状況等によっては、画像や音声が不安定となる場合があります。



参加申込フォーム

<プログラム>

※演題名が変更となる場合がございます。

※講演はそれぞれ講演50分、質疑応答10分の予定です。

9:55 ～10:00	開催挨拶
10:00 ～11:00	発達障害概論とレジリエンスを高める支援 ※1 ※演題名が変更となっています 高木 一江（横浜市中部地域療育センター 所長）
11:00 ～12:00	言葉の育ちと子どもへの言葉かけ 中川 信子（子どもの発達支援を考えるSTの会 代表）
12:00 ～12:30	（休憩）
12:30 ～13:30	アタッチメントが気になる親子への支援～ポリヴェーガル理論の実践～ 淵野 俊二（浜松市子どものこころの診療所）
13:30 ～14:30	子どもの行動をどう捉え、どう支援するか 松田 幸都枝（チルドレン・センター）
14:30 ～15:30	多職種連携支援の観点から未来の成育医療の役割とは ※2 ※演題名が変更となっています 神尾 陽子（発達障害クリニック 院長）
15:30	閉会挨拶

【お問合せ先】公益社団法人 日本小児保健協会事務局

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー9階

TEL：03-3868-3093（当日連絡先も同じです。）／FAX：03-3868-3092

E-Mail：jschseminar-tantou@umin.ac.jp